

教育・保育給付認定（変更）申請書

与謝野町長 様

私はこの申請から教育・保育給付認定期間終了までの間、次に掲げる事項について、同意します。

(1) 町が施設型給付費・地域型保育給付費等の教育・保育給付認定に必要な市町村民税の情報（同一世帯者を含む。）及び世帯情報を閲覧すること

(2) (1)の情報に基づき決定した利用者負担額について、特定教育・保育施設等に対して提示すること

以上の事項に同意し、次のとおり、施設型給付費・地域型保育給付費に係る教育・保育給付認定を申請します。

フリガナ		性別・続柄	生年月日	年 齢
申 請 児童氏名		男 ・ 女	年 月 日	歳
		第 子		
フリガナ		続 柄	連絡先	
保護者 氏 名	⑩ ※自署又は記名押印	父 ・ 母 その他（ ）	（自宅・携帯（父・母）・その他 ） — —	
			世帯内における障害者（児）の該当の有無	
			□無 □有（氏名： ）	
住 所	与謝野町字		ひとり親世帯の該当	
			□ 該当	
			生活保護の適用	
		□ 適用あり （ 年 月 日保護開始）		
保育の希望 の有無 （○で囲む）	有 保護者の就労や疾病などの理由により、保育所等の施設の利用を希望する場合（ 1 ～ 2 まで記入してください）	認 定 者 番 号 ※既に教育・保育給付認定を受けている場合に記入してください。		
	無 幼稚園等の利用を希望する場合（ 1 を記入してください）			

1 利用を希望する期間・希望する施設名

希望する 利用期間	・就学前まで 年 月 日 から ・ 年 月 日まで			
利用曜日	月 ・ 火 ・ 水 ・ 木 ・ 金 ・ 土	利用時間	平 日 土曜日	時 分から 時 分まで 時 分から 時 分まで
利用を希望する施設名	幼稚園 認定こども園 保育所（園）	（希望理由）□自宅職場に近い □兄弟等入園 □その他（ ）		

2 保育の利用を必要とする理由（『保育の希望の有無』欄に『有』に『○』をつけた方のみ記入。）

続柄	保育の認定基準	具体的な状況	認定区分
父	□就労 □疾病・障害 □介護等 □災害復旧 □求職活動 □就学 □その他（ ）		□ 標準 □ 短時 □ その他
母	□就労 □妊娠・出産 □疾病・障害 □介護等 □災害復旧 □求職活動 □就学 □その他（ ）		□ 標準 □ 短時 □ その他
	□就労 □妊娠・出産 □疾病・障害 □介護等 □災害復旧 □求職活動 □就学 □その他（ ）		□ 標準 □ 短時 □ その他
	□就労 □妊娠・出産 □疾病・障害 □介護等 □災害復旧 □求職活動 □就学 □その他（ ）		□ 標準 □ 短時 □ その他

※ 『保育の利用を必要とする証明書』を併せて提出してください。

（認定区分は記入不要です。）

(表面)

- ## 保育の認定基準

(1)就労 1月において、48時間以上労働することを常態としている場合

(2) 妊娠・出産 児童の保護者が出産の前後のため、その児童の保育ができない場合

(3) 疾病・障害 児童の保護者が病気、負傷又は心身に障害があるので、その児童の保育ができない場合

(4) 介護等 児童の保護者がいつも同居又は長期入院・入所している親族の介護・看護にあたっているため、その児童の保育ができない場合

(5)災害復旧 火災や風水害や地震などにより、居宅を失ったり破損したりしたため、その復旧の間、児童の保育ができない場合

(6) 求職活動 児童の保護者が求職活動（起業準備を含む）を行っているため、その児童の保育ができない場合

(7)就学 児童の保護者が就学（職業訓練校等における職業訓練を含む）のため、その児童の保育ができない場合

- (留意事項)

教育・保育給付認定（保育の必要性の認定）及び幼稚園・保育所・認定こども園への入園入所等については、

- ①保育の認定基準に該当しないため、希望する認定が受けられない場合
 - ②希望者が多数いるため希望する施設に入園できない場合
 - ③保育の認定基準の該当事由により利用期間の希望に添えない場合
- がありますので、あらかじめご承知下さい。

以下は与謝野町使用欄のため記入不要です

受付年月日 年 月 日

認定の可・否		認定者番号	認定区分
可・否 年 月 日認定	(否とする理由)		☐ 1号 ☐ 2号 (標準 ・ 短時間) ☐ 3号 (標準 ・ 短時間)
給付(入園)の可・否		入園施設	支給期間
可・否 年 月 日認定	(否とする理由)		自 年 月 日 至 年 月 日